

# 盛岡らしい、盛岡の誇る、 本当にいいものに出会うための場と仕組みを提供

## ■盛岡ブランドガイドの基本的な考え方

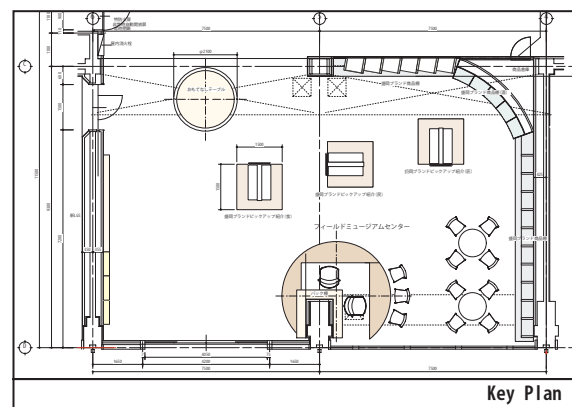
訪れる観光客に対して、盛岡ならではの「本物」に出会う場を提供します。ただし、この場で購入するのではなく、盛岡の誇る伝統製品の種類、特徴や優れている点をまず伝えることで購買意欲を刺激し、その上でここにいけばその本物に出会えるという的確なガイドランスを中心とします。

## ◆目的テーマ別構成

盛岡の味を食べたい、職人の技を買いたい、盛岡の文化を感じたいといった大きな目的別にテーマを構成し、内容はそのテーマの中で更新可能なパターン展開です。

テーマが予め固定されているので、場所は確保された中で比較的容易に更新が計画できます。

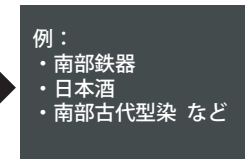
- ①「食」・・・麺類や酒といった飲食物や食品
  - ②「匠」・・・郷土に根ざした味わい深い民芸品や伝統工芸品
  - ③「芸」・・・郷土文化を伝える書籍や写真集、盛岡ゆかりの文学
- ※製品テーマ別構成よりも1つのテーマにボリューム感があるイメージです。  
1つのテーマで比較的複数の製品群を扱うことを想定しています。



## ◆目的テーマ別グラフィックデザイン展開案



アイキャッチコーナーサイン



製品群別コーナーサイン



製品特徴情報・製造者情報  
(この人の技に注目など)

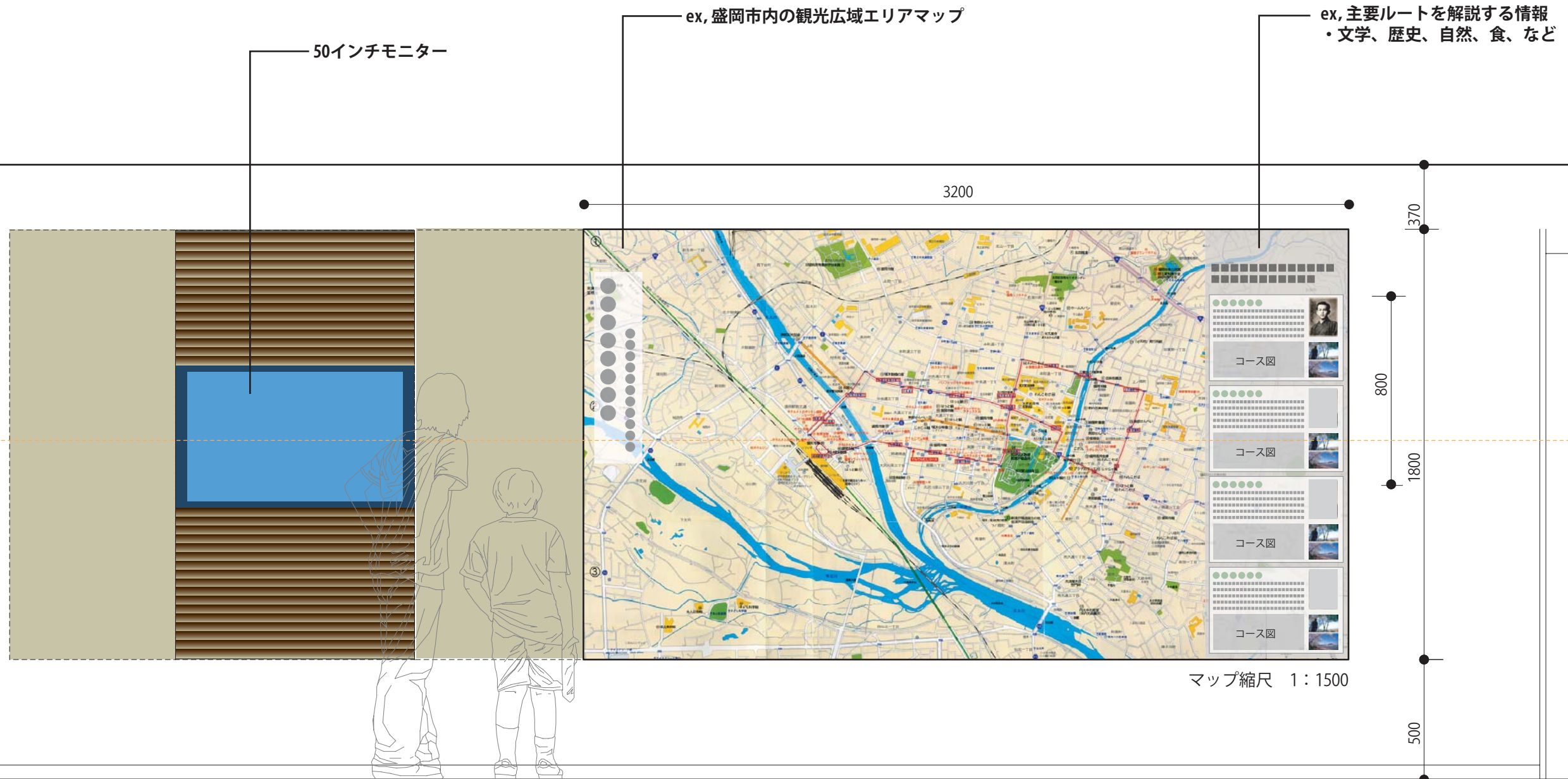


盛岡小さな博物館情報・購入先情報  
(マップ・問合せ先・パンフレットなど)



町あるきマップについて

- 町あるきマップ 情報展開案：A
- ・広域マップを中心に大きく表記した場合



マイセレクト盛岡

町あるきマップ

展開図 S=1:20